

南海トラフ巨大地震におけるTEC-FORCE活動計画について

南海トラフ巨大地震におけるTEC-FORCE活動計画について

○南海トラフ巨大地震による甚大な被害に対し、発生直後から**円滑かつ迅速に災害応急対策活動(緊急輸送ルートの確保や緊急排水活動など)**を行うことを目的として、**あらかじめ活動計画を策定**。

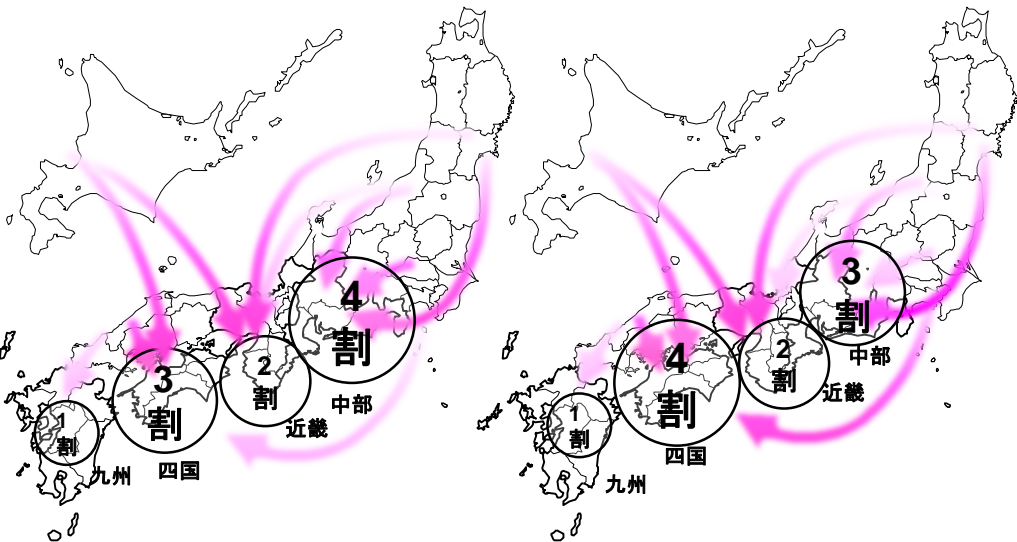
○活動計画は、**動員計画、広域派遣のタイムライン、広域進出拠点等を規定**。

※「南海トラフ地震防災対策推進基本計画(H26.3中央防災会議)」及び「南海トラフ巨大地震対策計画(H26.4国土交通省)」に基づき策定。

TEC-FORCEの動員計画

◆被害想定*に応じた、TEC-FORCE及び災害対策用機械の動員規模

①中部の被害想定が最大のケース ②四国の被害想定が最大のケース



(※津波浸水深2m以上の浸水面積、全壊棟数)

- ・TEC-FORCE 約7.7千人
- ・災害対策用ヘリコプター 8機
- ・災害対策用機械 約565台
- ・災害対策用船舶 43隻



TEC-FORCE



排水ポンプ車

広域派遣のタイムラインのイメージ

1日目 : 発災後、直ちに派遣準備を開始するとともに、本省災害対策本部長の指示に従い、広域進出拠点等に向けて出動



2日目 : 受援・応援地整等のTEC-FORCEが一体での活動を開始



3日目 : 最大勢力のTEC-FORCE・災害対策用機械等が活動

広域進出拠点

派遣先(受援)	広域進出拠点	所在地
中部地整	足柄SA(下り) 恵那峡SA(下り) 川島PA(上り)	静岡県駿東郡小山町 岐阜県恵那市 岐阜県各務原市
近畿地整	草津PA(下り)	滋賀県草津市
四国地整	豊浜SA(下り) 石鎚山SA(上り)	香川県観音寺市 愛媛県西条市
九州地整	美東SA(下り)	山口県下関市